

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年10月1日(2020.10.1)

【公開番号】特開2019-51090(P2019-51090A)

【公開日】平成31年4月4日(2019.4.4)

【年通号数】公開・登録公報2019-013

【出願番号】特願2017-177687(P2017-177687)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F	7/02	3 3 3 Z
A 6 3 F	7/02	3 2 6 Z
A 6 3 F	7/02	3 1 5 A
A 6 3 F	7/02	3 0 4 Z

【手続補正書】

【提出日】令和2年8月17日(2020.8.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者の有利度に対応する設定値を設定する設定手段と、

動作電力の供給が開始される場合に第1設定関連操作が行われたことに基づいて、前記設定手段による前記設定値の設定を行うことが可能な設定可能状況となるようにする状況発生手段と、

動作電力の供給が開始される場合に第2設定関連操作が行われたことに基づいて、前記設定手段により設定されている前記設定値が報知されるようにする報知発生手段と、

前記設定可能状況の途中で動作電力の供給が停止された場合、その後に動作電力の供給が開始される場合に前記第2設定関連操作が行われたとしても前記報知発生手段による前記設定値の報知が行われることはなく、前記設定手段による前記設定値の設定を行うことが可能な設定可能状況を終了させないと遊技を進行させるための所定進行処理が開始されない構成であることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

上記課題を解決すべく請求項1記載の発明は、遊技者の有利度に対応する設定値を設定する設定手段と、

動作電力の供給が開始される場合に第1設定関連操作が行われたことに基づいて、前記設定手段による前記設定値の設定を行うことが可能な設定可能状況となるようにする状況発生手段と、

動作電力の供給が開始される場合に第2設定関連操作が行われたことに基づいて、前記設定手段により設定されている前記設定値が報知されるようにする報知発生手段と、

を備え、

前記設定可能状況の途中で動作電力の供給が停止された場合、その後に動作電力の供給が開始される場合に前記第2設定関連操作が行われたとしても前記報知発生手段による前記設定値の報知が行われることはなく、前記設定手段による前記設定値の設定を行うことが可能な設定可能状況を終了させないと遊技を進行させるための所定進行処理が開始されない構成であることを特徴とする。